

「民間ロケットの開発・実証」事業の概要とステージゲート審査結果

代表スタートアップ：将来宇宙輸送システム株式会社

事業計画名：小型衛星打上げのための再使用型宇宙輸送システムの開発・実証

フェーズ1 事業期間：～令和6年9月末 フェーズ1 交付額上限：20.0億円

フェーズ2 事業期間：～令和9年5月末 フェーズ2 交付額上限：50.0億円

フェーズ2 追加配分額：0.85億円

フェーズ2 追加配分額：10.0億円